

【“解答を書くこと”について2024年度の試験を振り返る】

技術士二次試験は、書いたことが評価される試験です。つまり、「解答を書くこと」について考えることが重要な試験対策の一つです。そこで、「解答を書くこと」に関して2024年度の試験を振り返りその結果も踏まえ、「解答を書くこと」に対する2025年度の試験対策を考えてください。

「解答を書くこと」について2024年度の試験を振り返る」に関する以下の質問を作成しましたので、2025年度の試験対策を考えるときの参考にしてください。なお、回答はノートなどに書き出してください。

【質問】

Q1：2024年度の試験では、時間内で解答を書くことができたか？

Q2：Q1で、「できなかった」と回答した場合、どの試験科目で書くことができなかったのか？
書けなかった試験科目を書く。例えば、「必須科目」のように書く。

Q3：なぜ、時間内で解答を書くことができなかったのか？ また、時間内で解答を書くためにはどうしたらよいか？

Q4：2024年度の試験では、所定の枚数で解答を書くことができたか？ すなわち、答案用紙の約9割以上を使って解答を書くことができたか？

Q5：Q4で、「できなかった」と回答した場合、どの試験科目で書くことができなかったのか？
書けなかった試験科目を書く。例えば、「必須科目」のように書く。

Q6：Q5で、「できなかった」と回答した場合、なぜ、所定の枚数で解答を書くことができなかったのか？ 所定の枚数で解答を書くためにはどうしたらよいか？

Q7：2024年度の試験で、頭の中に解答はあったがそれがまとまらず答案用紙に解答を明確に書くことができなかったことがあったか？

Q8：Q7で、「あった」と回答した場合、どの試験科目で書くことができなかったのか？ 書けなかった試験科目を書く。例えば、「必須科目」のように書く。

Q9：Q8で、「あった」と回答した場合、頭の中にある解答を整理し答案用紙に解答を明確に書くためにはどうしたらよいか？

Q10：「解答を書くこと」に関して2024年度の試験を振り返ったとき上記の質問以外で改善すべきことは他に何かあるか？

Q11：Q10で、「ある」と回答した場合、改善すべき具体的な内容を書く。

以 上